

< 広原保育園 >

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和38年11月1日 2) 利用定員 60名  
 3) 概要 住吉地区の西部に位置する農村地帯、少子化のため平成4年に定員45名となる。職員共通理解のもと地域に根ざし子育て支援センターとして努力する。恵まれた自然の中で体力づくりを行い、地域の人々との交流を通して思いやり感謝の気持ちを育てる。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を60名とする。老朽化に伴い平成27年8月改築。

2. 職員に関する事項

施設長 … 廣瀬久美子  
 主任保育士 … 市坪貴代  
 保育士 … 14名 (内パート 2名)  
 調理員 … 1名  
 その他 … 3名

3. 利用者に関する事項

1) 保育園利用状況

区分 月	①		②		③		合計(人)	
	標準	短	標準	短	標準	短	標準	短
4月	39	2	14	2	2	1	55	5
5月	39	2	13	3	3	1	55	6
6月	41	0	14	2	5	1	60	3
7月	41	0	14	3	5	1	60	4
8月	41	0	16	3	6	1	63	4
9月	41	0	16	4	8	1	65	5
10月	40	1	15	5	8	1	63	7
11月	40	1	14	6	8	1	62	8
12月	39	2	14	6	10	1	63	9
1月	38	2	15	5	12	1	65	8
2月	39	1	15	5	12	1	66	7
3月	37	3	14	6	12	2	63	11
合計	475	14	174	50	91	13	740	77

※ ①2号定員(3歳以上児)、②3号(1.2歳)、③3号(0歳)  
 ・3月利用率 123 % ・年間利用率 113 %

2) 延長保育事業

- ・標準 1日平均5名 (午後6時以降)
- ・短時間11日平均1名 (午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業 年間延利用者数 21名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 4名  
 2) 退所理由 ・里帰り出産 1名 ・市外転居 1名  
 ・離職 2名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成27年5月18日  
 2) 宮崎市指導監査 平成27年6月19日  
 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

・運営費補助金 588,000 円  
 ・延長保育促進事業補助金 300,000 円  
 ・一時預かり保育事業補助金 1,473,000 円  
 ・安心子ども基金特別対策事業補助金 96,798,000 円

7. 寄付金収入 宮崎福祉会各施設より 123,000 円  
 (看護用木製折りたたみベッド・おきがえベンチ)

8. 施設整備等に関する事項

- ・新園舎改築工事

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等
4/4	入園進級式・親子遠足	園主催	園児・保護者
4/23	交通安全教室	〃	園児
5/1	ふれあい会(いこいの家)	地域	園児・地域
5/13	いちご狩り	〃	〃
5/25	上棟式	園主催	園児・地域・保護者
6/1-5	保育参加週間	〃	園児・保護者
7/1	プール開き	〃	園児・地域
7/7	七夕会	〃	園児
7/29	一年生交流	〃	園児・卒園児
8/28	プール納め	〃	園児
9/1	ふれあい会(いこいの家)	地域	園児・地域
9/10	防災訓練	園主催	園児
9/29	お月見会	〃	〃
10/4	竣工式	法人主催	園児・地域・保護者
10/17	にこにこわくわく運動会	園主催	園児・地域・保護者
10/23	芋掘り	〃	園児
10/27	住吉東保育園との交流	〃	〃
11/3	広原例大祭参加	地域	園児・地域
11/14	住吉地区文化祭	〃	〃
11/16	日章学園との合同避難訓練	〃	〃
11/20	日大高校お茶会見学	〃	〃
12/12	みんなの発表会	園主催	園児・保護者
12/12	エンゼルホームクリスマス訪問	地域	園児・地域
12/18	餅つき会	園主催	園児・祖父母
12/19	チャリティーお茶会	地域	園児・地域
1/8	ケアハウス島之内訪問	〃	〃
1/12	ふれあい会(いこいの家)	〃	〃
1/14	キッズキッチン	〃	園児
1/15	たこあげ	園主催	〃
1/18-22	保育参加週間	〃	園児・保護者
1/25	子育て支援(藤田助産院)	〃	園児・地域
1/28	総合防災訓練	〃	園児
2/3	豆まき	〃	〃
2/5	海幸山幸列車の旅	〃	〃
2/17	コスモランド教室	地域	〃
3/2	住吉小学校訪問	〃	〃
3/4	ひな祭り誕生会	園主催	園児・保護者
3/4	お別れ遠足	〃	園児
3/19	卒園修了式	〃	〃
3/23	ありがとう会	〃	〃

< 月例行事 >

1) 保育園内行事

- ・保護者参加の誕生会(食事提供) (月1回実施)
- ・運動遊び(2.3.4.5歳児) (月4回実施)
- ・英語で遊ぼう(2・3.4.5歳児) (月2回実施)
- ・スイミング(3・4.5歳児希望者) (月4回実施)
- ・防災訓練 ・身体計測 ・お弁当の日 (月1回実施)
- ・お茶会(月1回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会議(月1回実施) ・園舎内外消毒(月1回実施)
- ・遊具・安全点検(月1回実施) ・お茶会参加(月1回実施)
- ・親睦会(年3回実施)

< 随 時 >

1) 保育園内行事

- ・健康診断、ぎょう虫検査(年2回実施)
- ・歯牙検診、尿検査(年1回実施) ・クッキング (年3回実施)

- 2) 地域貢献等行事 ・日章学園との合同防災訓練(年1回実施) ・施設訪問(年6回実施)  
 ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等 ・保護者個人面談(随時実施) ・健康診断(全員年1回実施) ・法人内イベント参加  
 ・食育野菜作り、美化活動(花植え・清掃)(通年実施) ・法人内・園内外研修参加(10項目目へ詳細を記載)

### 10. 研修実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/24	新規正職員研修	法人内	1名	9/6	宮崎福祉会全体研修会	法人内	15名
4/28	衛生推進者養成講座	園外	1名	9/15～16	チームリーダー研修	園外	1名
6/4～5	職場研修企画者養成研修	"	1名	9/17	主任保育士研修	"	1名
6/18～19	社会福祉施設等中堅職員研修	"	1名	9/17	リーダー研修	"	1名
6/24	フォローアップ研修	法人内	2名	9/29	コミュニケーションスキル基礎研修	"	1名
6/25	ストレスチェック研修	園外	1名	10/26	調理員研修	法人内	2名
7/6	保育士研修	"	2名	10/27～28	職員研修企画者養成研修	園外	1名
7/6	主任・リーダー研修	"	1名	11/4	宮崎福祉会主任研修	法人内	1名
7/7	給食研修会	"	1名	11/6	給食関係社研修会	園外	1名
8/3～7	児童発達支援センターにおける保育体験研修	"	1名	11/6	社会福祉法人研修	"	1名
8/6	OJTスキル基礎研修	"	1名	11/17	保育士部・公立部研修会	"	1名
8/12	発達障害研修	"	1名	11/17	保育環境講座	"	6名
8/12	造形研修	"	1名	11/27	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/18	九州子ども文化セミナー	"	1名	1/18	保育環境講座	園外	1名
8/20	OJTスキル基礎研修	"	1名	1/22	保育士研修	"	1名
8/27	園における食育	"	1名	2/26	宮崎県保育事業研究大会	"	1名
9/2	コミュニケーションスキル研修	"	1名	3/5～6	新人保育士研修会	"	1名
9/4	主任保育士研修	"	1名				

### 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
住吉中学校	7/8～7/10	4名	九州健康保険福祉大学医療専門学校	8/26～8/28	4名
日章学園中学校	7/9～7/10	2名	宮崎工業高等学校	10/20～10/22	3名

### 12. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 行事ごとに保護者へのアンケートや意見要望の用紙を配布し提出してもらおう 2. 各クラスリーダーを中心に年間の研修計画を立て、どんな研修に参加したいか園内研修に参加したいか意見を聞き決定する 3. 園舎改築工事を実施する	1. 年度初め、行事後等、要望アンケートを配布し回収した。改善できることは改善し保護者に伝えた。アンケート用紙等を促さなければ提出しない保護者も見られるので、意識付けが今後の課題。 2. 主任・リーダーを中心にどのような研修があるか具体的に話し合い、回覧した。回覧することにより受講したい研修に参加させることもできた。しかし、みんなが専門性を高めようという意識があるのか疑問な点もあるので意識付けの仕方が課題。 3. 昨年8月に新園舎完成。2階建の園舎になり生活環境が変わり、園児・保護者とも快適に過ごしているものと思われる。なれてくると安全面(階段の上り下り)や防災面等安全づくりが今後の課題。 取組の成果としては、新園舎になり父親の送迎や保護者との会話の機会も増え、信頼が得られるきっかけづくりができた。また、開放的な調理室で食への関心も増したように思われる。
②	1. 園舎改築にあたっては随時進捗状況をお知らせ等で回覧する 2. ユニセフチャリティーお茶会に年長児の保護者はもちろんのこと、他の保護者の参加も呼びかける	1. お知らせ等回覧板で回覧してもらい、進行状況・上棟式等の呼びかけを行った。地域の方の理解もあり事故もなく新園舎完成に至る。今後は、駐車場の車の出入り等の安全面が課題。また、保育園へ地域の方を招待し、子ども達との交流の場を今まで以上に設けていきたい。 2. 茶楽庵でのチャリティーお茶会に年長児・保護者で参加した。写真や話しを聞き世界には様々な子ども達がいることを知らせることができた。これから出来ること、自分たちが出来ることを如何に伝えていくかが課題。 新園舎になり、地域の方々から「嬉しい」「良かったね」の声がたくさん聞かれた。また、地域の方も見学に來られ交流もできたと思う。
③	1. 定期内の園内研修を行い、意見ができる場を設けお互いに尊重しながら働ける環境をつくる 2. 法人内のイベントや研修に積極的に参加しコミュニケーションを図る	1. 園内研修リーダーを中心に人数、行事等考慮し話し合いを行った。行事が続くと話し合いの時間が取れないこともあり、出来ない時期もあった。話し合いの日程調整や時間など職員体制を整えていくことが課題。 2. 法人の研修等職員に回覧し参加を募り参加した。研修参加で他施設の職員との交流を深めている。参加の面でやはり消極的な職員もいると思うので、福祉会の一員という意識を持たせることが課題。 職員に役割分担することにより、少しずつだがか意識が変わり意見が言えたり状況を見て行動しようとする姿もみられるようになり、組織力の強化に繋がった。

## ＜住吉東保育園＞

### 1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和41年4月1日 2) 利用定員 100 名

#### 3) 概要

地域住民の要望により、敷地が自発的に提供され、昭和41年4月定員60名で市が設置。昭和48年9月保育需要に伴い増築90名定員となる。宮崎市東北部に位置し、施設園芸広がる豊かな自然に恵まれ、地域の人々に支えられながら幅広い保育内容を実施している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。園舎の老朽化に伴い、平成20年5月に移転新築となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を100名とする。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 吉里元子  
主任保育士 … 日高規子  
保育士 … 17名 (内パート 2名)  
調理員 … 3名 その他 … 3名

### 3. 各種事業に関する事項

#### 1) 保育園利用状況

区分 月	①		②		③		合計(人)	
	標準	短	標準	短	標準	短	標準	短
4月	68	0	32	1	4	2	104	3
5月	68	1	35	0	6	1	109	2
6月	66	2	35	0	8	1	109	3
7月	65	3	35	1	10	1	110	5
8月	66	2	36	0	10	1	112	3
9月	66	1	36	0	11	1	113	2
10月	66	1	36	0	11	1	113	2
11月	65	2	38	0	12	1	115	3
12月	65	2	38	0	12	1	115	3
1月	65	2	38	0	14	1	117	3
2月	64	2	38	0	15	1	117	3
3月	65	1	36	1	16	1	117	3
合計	789	19	433	3	129	13	1,351	35

※ ①2号定員(3歳以上児)、②3号(1.2歳)、③3号(0歳)  
・3月入所率 120 % ・年間入所率 116 %

- 2) 延長保育事業 標準 1日平均 3名 (午後6時以降)  
午後7時迄 1日平均 3名  
3) 一時預かり保育事業 年間延利用者数 115 名

#### 4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 5 名  
2) 退所理由 ・転園-1名 ・市外転居-3名 ・育休-1名

#### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成27年5月18日  
2) 宮崎市指導監査 平成27年6月15日 ・指摘事項 なし

#### 6. 補助金に関する事項

・運営費補助金 1,708,000 円  
・延長保育促進事業補助金 300,000 円  
・一時預かり保育事業補助金 1,473,000 円

#### 7. 寄付金収入 なし

#### 8. 施設整備等に関する事項

・LED電気取替え工事 ・駐車場舗装工事  
・パソコン購入

### 9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等
4/4	入園・進級おめでとう会	園主催	全園児・保護者
5/16	親子ふれあい遠足	〃	〃
6/9	じゃがいも掘り	園・すみよし	5歳児・すみよし
6/20	親子ふれあい参観日	〃	〃
7/4	夏のお楽しみ会	〃	〃
7/7	七夕交流(コーポ住吉荘)	コーポ住吉荘	入居者・年長児
8/8	住吉地区夏まつり	住吉地区	地域・年長児・保護者
9/8	敬老交流会	園主催	全園児・祖父母
9/9	地域敬老会(すみよし)	すみよし	利用者・年長児
9/30	宮崎空港探検	園主催	年長児
10/5	芋ほり交流 1	園・すみよし	4.5歳児・すみよし
10/27	姉妹園交流(青島の旅)	園主催	広原園児・年長児
10/30	慰問(敬老交流)	ふれあいウエスター	祖父母・園児
11/6	芋ほり交流 2	園・すみよし	全園児・すみよし
11/10	秋の遠足(西都原)	園主催	年中・年長児
11/14	住吉地区文化祭(和太鼓)	住吉地区	地域・年長児・保護者
11/25	給食試食会&ミニコンサート	園主催	保護者・職員
12/5	親子ふれあい参観日	〃	全園児・保護者
12/22	もちつき交流会(すみよし)	〃	全園児・利用者他
2/3	節分交流会(すみよし)	〃	年少・年長児・利用者他
2/3	節分交流会(コーポ住吉荘)	コーポ住吉荘	入居者・年中児
2/5	列車の旅(海幸・山幸)	園主催	姉妹園児・年長児
2/11	すみよし例祭参加	住吉神社	5歳児・保護者
2/13	春まつり(発表会)	園主催	全園児・保護者
3/3	ひな祭交流会(すみよし)	〃	以上児・利用者他
3/12	卒園・修了おめでとう	〃	全園児・保護者
3/25	小学生交流	〃	年長児・小学生
3/26	すみよし交流(和太鼓)	すみよし	園児

#### ＜月例行事＞

##### 1) 保育園内行事

- ・誕生会、防災訓練、身体測定、お弁当の日(月1回実施)
- ・和太鼓(4・5歳児)、英語(3・4・5歳児)(月1～2回実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(4・5歳児希望者)(月2回実施)

##### 2) 職員行事等

- ・遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)
- ・職員会議(月1～2回実施)
- ・給食会議(月1回実施)

#### ＜随時＞

##### 1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回) ・ぎょう虫 ・尿検査 ・歯牙検診(年1回)
- ・園外保育 ・エコ活動 ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・硬筆指導(1月～3月水曜日実施) ・クッキング(春・夏・秋・冬)
- ・読み聞かせ、食育活動、宮崎大好き活動(春・夏・秋・冬)

##### 2) 地域貢献等行事

- ・地域・老人ホームとの交流(上記実施状況に記載)
- ・育児支援(地域活動) … } 気になる家庭を地域と連携して守る等
- ・地域支援
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

##### 3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回) ・法人内イベント参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・園内レクレーション(懇親会含む)(年7回実施)
- ・職員旅行(17名参加)
- ・自主研修

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/17	新入職員研修	法人内	1名	8/21	OJTスキル実践研修	園外	11名
4/24	新人正規職員視察研修	"	1名	8/24	宮崎県保連青年部	"	2名
4/28	衛生推進者養成講座	園外	1名	8/25~26	保育カウンセラー講座	"	2名
4/30~5/1	施設長研修	法人内	1名	8/27	保育における食育を考える	"	12名
5/9	赤十字幼児安全講習会	園外	1名	9/2	コミュニケーションスキル研修	"	1名
5/15	青年部研修会	"	2名	9/4	主任保育士・保育士研修会	"	2名
6/9	献立作成会	"	1名	9/6	全体研修会	法人内	1名
6/17~19	全国私保連研究大会	"	1名	9/9	普通救急講習会	園外	1名
6/18~19	中堅職員研修	"	1名	9/17	リーダー保育士研修	"	1名
6/23	記録技術基礎研修	"	1名	10/26	宮崎福祉社会調理員研修	法人内	1名
7/1~2	保育カウンセラー講座	"	1名	11/4	主任研修	"	1名
7/6	主任保育士・保育士研修	"	3名	11/5	伝承遊び研修	園外	1名
7/7	給食研修会	"	2名	11/5	調理師研修	"	1名
7/15~17	九州三団体研究大会	"	1名	11/16	チームリーダー研修	"	1名
7/24	リスク管理研修	"	1名	11/17	就学前保育と就学後教育	"	1名
7/29	幼児教育研修大会	"	1名	11/27	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/4	読み聞かせ研修	"	1名	12/17	管理者研修	園外	1名
8/4~5	福祉職員キャリアパス対応	"	1名	1/22	児童福祉研修	"	1名
8/8~9	九州子ども文化セミナー	"	3名	2/10	社会福祉法人改革について	"	3名
8/12	発達障害研修	"	1名	2/19	保育要録研修	"	1名
8/12	造形研修	"	1名	2/26	県保育事業大会	"	3名
8/17	クレーム対応研修	"	2名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
九州保健福祉大学	8/26~28	4名	宮崎学園短期大学	11/4~17	1名
住吉中学校職場体験	7/8~10	5名	住吉小学校ボランティア	3/25	3名
宮崎学園短期大学ボランティア	9/19~18.11/28.12/12	1名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>園内・園庭の清掃管理・安全点検を強化する</li> <li>遊びの導線を考え、触れてみたい気持ちを持たせる環境づくりをする</li> <li>入園前保護者説明を行う(説明・見学・行事写真)</li> <li>子ども一人ひとりにつき保護者個人面談(すくすくtime)を実施する</li> <li>保護者の悩みを把握し職員間で情報共有を行い支援を行う</li> <li>相談しやすい環境づくりをする(部屋を仕切る)</li> <li>地域の学校・民生委員と連携して子ども達の育ちを見守る</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>職員全員で随時取り組み、行事日には地域(障害者)のボランティアの方の清掃協力を頂き子ども達との交流を行った。</li> <li>すくすくtimeを4月~5月にかけて(子ども1人30分)育ちの共有と子育て悩み相談を行った。その都度場所の確保設営を工夫しているため安心してゆっくり話せる場所の確保が課題である。</li> <li>地域の行事会議等には積極的に参加協力し、民生委員との連携を深め子ども達の育ちの見守りを行った。保健センター、発達支援センター、との連携を行い、子育て支援に務めた。</li> <li>電話での子育て悩み相談を行った。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>地域行事に参加する</li> <li>近隣施設との合同防災訓練を実施</li> <li>小学校行事に参加・情報交換を行う</li> <li>園行事に小学生を招待する</li> <li>地域清掃を行う</li> <li>小学校見学を子ども達に実施する</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>住吉地区夏まつり、文化祭、住吉神社例祭、3つの施設交流行事参加。</li> <li>11月24日すみよしの合同津波防災避難訓練を実施した。</li> <li>入学式、運動会、就学前情報交換会に参加(年2回)した。</li> <li>夏まつり、運動会に小学生を招待し、交流と子育て支援に務めた。</li> <li>園の周辺清掃・住吉公園清掃実施(8月8日)し、地域交流をした。</li> <li>小学校までの交通安全指導を行った。小学校見学を実施したい。</li> </ol>
③	<ol style="list-style-type: none"> <li>職員会議・園内研修を定期的に行う</li> <li>自己評価を年2回行い、保育を見直す時間を設ける</li> <li>園内で全体・グループ別の話し合いを行い、学び合う機会をつくる</li> <li>職員一人ひとりとの面談時間を設ける 職員の癒しをつくる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>職員会議を月1回、リーダー会を随時実施した。</li> <li>自己評価表を年2回実施、保育・安全指導等について情報共有と会議を行い事故防止に努めた。</li> <li>クラス別、年齢別等グループを変えての会議を行い、保育の質の向上と保育士の質の向上に努めた。</li> <li>職員面談を1人年2回行った。一人ひとりを大切に思い・意見を聞き・悩み相談を行った。また、午後の時間にティータイムを設け、癒しの時間を設定した。職員の和を大切に考え、癒しの時間を工夫していきたいと考える。</li> </ol>

## ＜ 富吉保育園 ＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和42年4月1日 2) 利用定員 55名  
 3) 概要 定員60名で開設したが、昭和50年10月には地域の要望に応え90名へ定員増、昭和60年出生率の減少により定員60名、平成6年4月45名に定員を変更した。宮崎市街地より離れた農村地域で自然環境に恵まれ、公民館・市営プール等常に利用でき広々とした園庭は地域に開放している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とし、園舎の老朽化に伴い平成24年10月に新園舎・新園庭となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を55名とする。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 時任利江子  
 主任保育士 … 野崎和代  
 保育士 … 13名 (内パート2名)  
 調理員 … 3名 その他 … 1名

### 3. 利用者に関する事項

#### 1) 保育園利用状況

区分 月	①		②		③		合計(人)	
	標準	短	標準	短	標準	短	標準	短
4月	38	0	15	0	5	0	58	0
5月	39	0	15	0	6	0	60	0
6月	39	0	15	0	6	0	60	0
7月	38	1	14	1	7	0	59	2
8月	37	2	14	1	7	0	58	3
9月	34	5	14	2	7	0	55	7
10月	34	5	14	2	8	0	56	7
11月	35	4	15	1	12	0	62	5
12月	35	4	15	1	13	1	63	6
1月	34	5	14	2	13	1	61	8
2月	34	5	14	2	13	1	61	8
3月	34	5	14	2	13	1	61	8
合計	431	36	173	14	110	4	714	54

※ ①2号定員(3歳以上児)、②3号(1.2歳)、③3号(0歳)  
 ・3月入所率 125 % ・年間入所率 116 %

#### 2) 延長保育事業

・標準 1日平均 1名 (午後6時～午後7時迄)

#### 3) 一時預かり保育事業 年間延利用者数 197名

#### 4) 学童保育事業 年間延利用者数 162名

### 4. 退所児童に関する事項

#### 1) 退所状況 年間延退所者数 0名

### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成27年5月19日  
 2) 宮崎市指導監査 平成27年7月3日 ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

・運営費補助金 564,000 円  
 ・一時預かり保育事業補助金 1,473,000 円

### 7. 寄付金収入 保護者会(子ども用ベンチ2組) 60,480 円

### 8. 施設整備等に関する事項 ・築山リフォーム工事

### 9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	主催	参加者等
4/4	入園・進級式	園	園児・保護者
4/27	春のふれあい運動会	園	園児・地域
5/28	春の遠足(フェニックス動物園)	園	3・4・5歳児
6/6	保育参観&おしゃべり会	園	園児・保護者

月/日	行事名	主催	参加者等
7/7	七夕のつどい(星の子ランド)	園	園児
7/9	プール開き	園	園児
7/28	小学校の話しを聞こう	園	園児・1年生
8/2	生目ふるさと祭り	地域	5歳児
8/5	交通安全指導	園	園児・指導員
9/12	ふれあいのタベ	園	園児・保護者 地域
9/21	富吉地区敬老会	地域	5歳児
10/4	ふれあい運動会	園	園児・保護者 地域
10/24	富吉っ子親子祭り	園 保護者	園児・保護者 卒園児・地域
11/11	生目小わっしょい2年生祭り	小学校	5歳児・児童
11/13	七五三詣り	園	園児・宮司
11/16	秋の遠足(みかん狩り)	園	4・5歳児
11/29	生目地区総合文化祭	地域	5歳児
12/5	楽しい発表会	園	園児・保護者 地域
12/10	キッズキッチン	NPO	5歳児
12/16	もちつき大会	園	園児・祖父母 おやじの会
12/25	クリスマス会	園	園児
1/～	保育参観週間	園	保護者
1/27	大流川学習館教室	園	園児
1/28	総合防災訓練	学習館	5歳児
2/3	豆まき大会	園	園児
2/10	コスモランド教室	技術館	4歳児
2/20	お別れ親子遠足	園	園児・保護者
3/2	思い出の旅(生目地区一回り)	園	5歳児
3/3	ひなまつり会	園	園児
3/7	記念撮影	園	園児
3/11	海幸山幸の旅(姉妹園交流)	園	5歳児・姉妹園
3/19	卒園・修了式	園	園児・保護者
3/19	保護者会総会	保護者	保護者
3/23	お別れ会	園	園児

#### < 月例行事 >

##### 1) 保育園内行事

- ・お誕生会(月1回実施) ・身体計測(月1回実施)
- ・お弁当の日(月1回実施) ・防災訓練(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(月2回実施) ・和太鼓(月2回実施)
- ・お歌で遊ぼう(月2回実施) ・体育遊び(月2回実施)
- ・希望者スイミング(7・8月を除く月2回実施)
- ・文字のおけいこ(3ヶ月 月2回月曜日実施)

##### 2) 職員行事

- ・職員会(月1回実施) ・給食検討会(月1回実施)
- ・遊具安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

#### < 随 時 >

##### 1) 保育園内行事

- ・園外保育 ・クッキング教室(年2回実施)
- ・健康診断(年2回実施) ・歯科健診(年1回実施)
- ・蟻虫検査(年2回実施) ・尿検査(年1回実施)

##### 2) 地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受け入れ(11項目へ詳細を記載)

##### 3) 職員行事

- ・職員健康診断(年1回実施)
- ・法人内イベント
- ・法人内・園内・各種外研修(10項目へ詳細を記載)
- ・職員旅行(年1回実施)
- ・職員親睦会(年3回実施)
- ・保護者との交流会(年1回実施)
- ・地区祭り文化祭打ち合わせ会(年3回実施)
- ・地域ゴミ拾いボランティア

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/28	衛生推進者養成講習	法人外	1名	9/17	施設長・主任・保育士研修会(午後)	法人外	1名
4/30~5/1	施設長視察研修	法人内	1名	10/6	親子で取り組める遊びについて	園内	11名
6/6	保育園を良くする為には	園内	13名	10/15	第三者評価研修会	法人外	1名
6/16	特別支援研修会(いきいき会)	法人外	1名	10/20	保育会全体研修会(新沢氏)	法人外	11名
6/18~19	中堅研修	法人外	1名	10/26	宮崎福祉会調理師研修	法人内	1名
6/24	宮崎福祉会フォローアップ研修	法人内	1名	10/31~11/1	ことばに心をそえて心に言葉をこめて...研修会	法人外	1名
6/25	歯科保健推進協議会(1回)	法人外	1名	11/4	宮崎福祉会主任研修	法人内	1名
7/6	主任保育士研修会(飯田T)	法人外	1名	11/5	伝承遊び研修	法人外	1名
7/6	保育士研修会(飯田T)	法人外	1名	11/6	調理師研修	法人外	1名
7/21	気になる子ども	園内	9名	11/12	歯科保健推進協議会(2回)	法人外	1名
7/24	リスク管理研修	法人外	1名	11/27	宮崎福祉会メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/29~30	チャイルド幼児教育研修大会in福岡	法人外	1名	11/30	特別支援研修会(いきいき会)	法人外	1名
8/4	絵本の読み聞かせ研修会	法人外	1名	12/24	地域に根ざす保育園作り①	園内	11名
8/24	会計・財務管理講座	法人外	2名	1/5	地域に根ざす保育園作り②	園内	14名
9/2	コミュニケーションスキル研修	法人外	1名	2/2	子育て支援研修	法人外	1名
9/3	施設管理者研修	法人外	1名	2/9	法人研修	法人外	1名
9/4	主任保育士・保育士研修会(帆足T)	法人外	1名	2/12	地域に根ざす保育園作り③	園内	7名
9/6	宮崎福祉会全体研修会	法人内	19名	2/19	保育要録研修	法人外	1名
9/10	献立作成会	法人外	1名	2/24	歯科保健推進協議会(3回)	法人外	1名
9/15~16	チームリーダー研修	法人外	1名	2/26	県保育事業大会	法人外	3名
9/17	施設長・主任・保育士研修会(午前)	法人外	1名	3/15	献立作成会	法人外	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	4/1~4/2	1名	宮崎学園短期大学	11/4~11/17	1名
医療管理専門学校	9/9	1名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<p>1. 以上児の異年齢児クラス編成に加え、年1・2回は触れ合い保育と題した保育園全体での触れ合いの日を設ける</p> <p>2. 畳やじゅうたんに加え、ソファや家具等を増やし、安心できる空間づくりをする(定期的に保育室の環境設定を見直す)</p> <p>3. 病気やけがに対する職員研修や連絡会等を実施すると共に、応急手当心肺蘇生法等の訓練を行う</p> <p>4. 掃除・水やり・生き物の世話等、当番で行う</p>	<p>1. 年長児が各クラスを回り、おやつ準備や配膳を行う機会を設けた。する側もされる側も笑顔が見られた。回数を増やしたい。(園全体の異年齢児のつながりがより強まる事で近づいた)</p> <p>2. 乳児への小さなソファ・以上児への収納ベンチを購入した。職員の環境作りの上手さも有り喜んだ。より工夫をしていく。(保護者から見ても信頼して預けられる環境に近づいた)</p> <p>3. 研修は行わなかったが、職員間の連絡は密にした。今後、行いたいと思う。</p> <p>4. 各担当者が責任を持って行った。このまま続けて行きたい。(子ども間・職員間のまとまりが、信頼アップに繋がった)</p>
②	<p>1. 異年齢児一緒に散歩を実施し、交通ルール等を身につける機会を持つ</p> <p>2. 年に1・2回は姉妹園交流に加え、他の保育園とのふれあい交流会を実施する</p> <p>3. 年長児が乳児クラスや未満児クラスのお手伝いに入り、生活や遊びを共にする時間を設ける</p> <p>4. 地域行事に参加できる様情報提供し、保育園の状況等を伝える為に園だよりを回覧板で閲覧して頂く</p> <p>5. 道路側の土地を購入し送迎用の駐車場を確保する又、安全対策として水路の前にフェンスを設置し、看板をつけることにより保育園のPRも兼ねる。地域行事等にはその土地を開放する</p>	<p>1. マダニ事件で散歩は極力控えた。徐々に行っていきたい。</p> <p>2. プールでふれあう程度で実施しなかった。機会を持ちたい。</p> <p>3. 進んでお手伝い等を行う事で、園庭等でも一緒に遊んでいた。共に過ごす時間を増やしていきたい。(異年齢児が仲良く過ごす姿に、地域の方も喜ばれた)</p> <p>4. 毎月、23ヶ所の回覧板に園だよりを入れて頂いた。良く読まれており、反応が大きかった。このまま続けて行きたい。(地域の方にも保育園の事を知って頂く良い機会になった)</p> <p>5. 見積り等を頂くところまで進んだが、肝心の道路工事が進まずそのままになっている。</p>
③	<p>1. お互い様と助け合う気持ちを持つ為、全員が担当や係になる</p> <p>2. 大きな行事(運動会等)は早めに会議を行い、流れや担当を職員が決める</p> <p>3. 研修で学んだ事や保護者や地域から耳にした事等は、職員会で伝達しあえる時間を設ける</p> <p>4. 各クラスの状況を把握をする為に、休憩時間を利用し、各クラスの職員が1・2名でできて更衣室でお茶をしながら状況を伝えられる『ゆとりの時間』を実施する</p> <p>5. 個別にアンケートを実施する</p> <p>6. 自信と責任を持つ為に、交代で職員会の司会を行う</p> <p>7. 職員間で共通の趣味を見つけ、楽しい時間が過ぎる様な企画をし、サークル活動にも積極的に参加する</p>	<p>1. 話し合いの基、担当を決めた。職員によってはルーズになった引き続き行いたい。(担当によっては組織力を感じた)</p> <p>2. はじめに担当者を決めなかったからか、例年通りとなった。</p> <p>3. 特別に時間は設けられなかったが、その都度伝え伝達出来た(組織力は高まった様に感じる)</p> <p>4. 『ゆとりの時間』どころか、休憩もなかなか取れなかった。とれる様な配慮を工夫したい。</p> <p>5. 行っていない。実施出来る様頑張りたい。</p> <p>6. 行っていない。時々は入れていきたい。</p> <p>7. 特別な企画は行わなかったが、職員が集まった機会に楽しめる催しを行った。和気あいあいとした。(職員皆で楽しむ事で、仕事に対する組織力も高まったと思う)</p>

## ＜住吉南保育園＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和43年4月1日 2) 利用定員 100 名  
3) 概要

住吉地区南部の子供の増加と交通事情による危険性もあり、地域の協力と援助により蓮ヶ池の一部を埋め立てて昭和43年4月宮崎市により設置した。障害児、乳児保育等幅広い保育需要の対応に努めている。平成15年4月より、宮崎市の受経営から法人の直接経営となる。老朽化に伴い園舎の建替えを行い、平成17年9月に竣工する。平成18年4月、定員を60名より90名に変更する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 川越祥子  
主任保育士 … 泉田史子  
保育士 … 20名 (内パート 2名)  
調理員 … 2名 その他 … 2名

### 3. 各種事業に関する事項

#### 1) 保育園利用状況

区分 月	①		②		③		合計(人)	
	標準	短	標準	短	標準	短	標準	短
4月	69	0	31	1	9	0	109	1
5月	69	0	34	1	9	0	112	1
6月	68	0	33	1	9	0	110	1
7月	67	1	32	2	11	0	110	3
8月	65	2	34	1	14	0	113	3
9月	65	2	34	1	14	0	113	3
10月	64	3	34	1	15	0	113	4
11月	64	3	35	1	17	0	116	4
12月	64	3	35	1	17	0	116	4
1月	64	3	35	1	17	0	116	4
2月	64	3	35	1	17	0	116	4
3月	65	2	35	1	18	0	118	3
合計	788	22	407	13	167	0	1,362	35

※ ①2号定員(3歳以上児)、②3号(1.2歳)、③3号(0歳)  
・3月利用率 121 % ・年間利用率 116 %

#### 2) 延長保育事業

- ・標準 1日平均 9.3名 (午後6時以降)
- 午後7時迄1日平均5.2名 午後7時以降1日平均0.8名
- ・短時間 1日平均 0.08名 (午後4時以降)

#### 3) 一時預かり保育事業 年間延利用者数 140名

#### 4) 学童保育事業 年間延利用者数 6名

#### 5) 不登校生のボランティア受入れ 中学生1名、短大生1名

### 4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 4名  
2) 退所理由 ・県外へ転勤 4名

### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成27年5月18日  
2) 宮崎市指導監査 平成27年6月24日  
・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

・運営費補助金 1,856,000 円  
・延長保育促進事業補助金 544,700 円  
・一時預かり保育事業補助金 1,473,000 円

### 7. 寄付金収入 保護者会(掲示板の一部) 30,000 円

### 8. 施設整備等に関する事項 ・園舎内清掃ワックスかけ

## 9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級おめでとう会	園主催	全園児・保護者
4/18	親子ふれあい遠足	〃	全園児・保護者
5/13	井上病院交流	園・井上病院	年長児・入居者
5/19	敬老交流・交通安全教室	園主催	全園児・祖父母
6/6	ふれあい保育参観日	〃	全園児・保護者
7/1	プール開き	〃	全園児
7/4	星まつり	園・保護者会	全園児・保護者
7/6	井上病院・七夕交流	園・井上病院	年長児・入居者
9/5	わくわく空港探検	園主催	年長児
9/16	井上病院交流	園・井上病院	年長児・入居者
9/25	クッキング(月見だんご作り)	園主催	年長児
10/3	家族ふれあい森の運動会	〃	全園児・保護者
10/27	キッズキッチン	ベシフル	年長児
10/29	〃	バスケット	年長児
11/9	秋の収穫・遠足	園主催	3.4.5歳児
11/10	防災訓練(通報訓練)	〃	全園児
11/14	住吉地区文化祭	住吉協議会	年長児・地域住民
11/17	七五三詣り	園主催	3.4.5歳児
12/3	餅つき交流会	〃	園児・祖父母・地域
12/26	えがおいっぱい交流会	〃	全園児・保護者
1/4~	凧あげお正月あそび交流	〃	全園児・祖父母
1/18~	ふれあい参加週間(1週間)	〃	全園児・保護者
2/2	春待ちウォーキング	〃	4.5歳児
2/3	豆まき	〃	0.1.2.3.4歳児
2/3	井上病院・豆まき交流	園・井上病院	年長児・入居者
3/3	ひなまつり会	園主催	全園児
3/4	お別れ遠足	〃	全園児
3/8	お別れパーティー	〃	全園児
3/12	卒園・修了式	〃	全園児・保護者

#### ＜月例行事＞

##### 1) 保育園内行事

- ・誕生会・弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・さくらんぼリズム(月2回実施) ・お歌の広場(毎週火曜日)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児)(月2回実施)
- ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(4.5歳児希望者)(月2回)

##### 2) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)
- ・遊具・安全点検、職員会(チーム会)(月2回実施)

#### ＜随時＞

##### 1) 保育園内行事

- ・園外保育・絵本貸出・歯牙検診(年1回実施)
- ・硬筆(年長児)1月～3月
- ・健康診断(年2回) ・フッ化物洗口(4.5歳児) ・ぎょう虫・尿検査

##### 2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

##### 3) 職員行事等

- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・研修報告・法人内イベント参加・環境美化清掃
- ・職員健康診断(全員年1回実施) ・ゴミ拾いウォーキング
- ・職員旅行(16名参加、年2回、コースに分けて実施)

## 10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数
4/3	職員負担について共通理解	園内	15名
4/17	新人職員研修	法人内	1名
4/28	衛生推進者養成講座	園外	1名
4/30～5/1	施設長研修	法人内	2名
5/1	環境設定	園内	11名
5/14	全体施設長会総会	園外	1名
5/19～20	防火管理者講習	〃	1名
6/11	自己評価の在り方	園内	15名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/14	保育環境講座	園外	1名	10/26	調理員研修	法人内	2名
6/23	記録技術基礎研修	〃	1名	10/28	マイナンバー制度	園外	1名
6/24	フォローアップ研修	法人内	3名	10/30	羊毛フェルトの作り方講習	園内	8名
7/1	法人改革と保育問題	園外	1名	11/2	アレルギー除去食	〃	13名
7/2~3	主任研修	〃	1名	11/4	主任研修	法人内	1名
7/6	主任研修	〃	1名	11/5	伝承あそび	園外	1名
7/6	保育士研修	〃	1名	11/6	給食関係者研修	〃	1名
7/7	給食研修会	〃	1名	11/9.11	コーチング研修	〃	1名
7/14	献立作成会	〃	1名	11/16	コミュニケーション研修	〃	1名
7/18	環境と保育について	〃	2名	11/18~20	全国保育所理事長所長研修	〃	1名
7/23	感染症について	園内	13名	11/27	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/1~3	クレヨンハウス夏の学校	園外	1名	12/4	研修報告	園内	15名
8/4	読み聞かせ研修	〃	1名	1/17	保育士環境研修	園外	1名
8/8~9	九州子ども文化セミナー	〃	1名	1/18	担当制度保育研修	〃	1名
8/12	発達障害研修	〃	1名	1/22	福祉介護の職場定着フォーラム	〃	1名
8/12	造形研修	〃	2名	1/22	保育士研修	〃	2名
8/19	日誌の記入の仕方	園内	11名	1/25	特別支援講演	〃	1名
8/24	会計財務管理講座	園外	1名	1/26	保育園事故防止対策について	園内	13名
9/1	災害時における職員の役割について	園内	12名	2/10	公開研究会	園外	1名
9/4	主任・保育士研修	〃	2名	2/12	玩具作り	園内	8名
9/6	全体研修会	法人内	21名	2/19	主任研修	園外	1名
9/9	普通救急講習会	園外	1名	2/26	宮崎県保育事業研究大会	〃	2名
9/17	リーダー保育士研修	〃	2名	3/22~24	幼児音体指導者春講習会	〃	2名
9/17~18	全国社会福祉経営者大会	〃	1名	3/28	スタートカリキュラムについての共通理解	園内	9名
10/20	全体研修	法人内	16名				

### 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/26~8/28	4名	ボランティア 住吉中学校	随時	1名
宮崎学園短期大学	11/4~11/17	2名	ボランティア 福岡の短期大学	随時	1名
職場体験 住吉中学校	7/8~7/10	5名			

### 12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの保育記録を見直しする</li> <li>子ども一人ひとりの得手・不得手を把握する</li> <li>日頃と違った様子・気になる事があれば日時を設定し個人面談する</li> <li>1日の様子を簡単に掲示（写真など）する</li> <li>送迎時、一言だけでも様子を知らせる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもの姿や情報をクラス全員で共有し毎日の子どもの様子を報告しあう事で、保護者への発信も統一出来信頼が築けた。</li> <li>得手不得手を理解する事で一人ひとりきめ細かな保育が提供出来、励ましたり褒めたりすることで自信に繋がり挑戦する気持ちが芽生えてきた。</li> <li>子どもや保護者の様子をしっかりと観察する事で、相方の困り感や悩みに気付く事が出来、相談を重ねて支援センター等に繋げる事で、関わり方や手だてを聞き、園と家庭と連携して取り組む事で良好になってきた。面談をすることで保護者の癒しの場にもなっている。</li> <li>大きな行事だけではなく、日々の子どもの様子を全クラス(各クラス)掲示することで園の様子に関心を示すようになった。</li> <li>送迎時全職員が名札を付けて保護者と会話をすることで、名前を知ってもらい会話も弾んでいる。 きめ細やかな保育の様子を明確に発信してきた事で配慮を必要としてきた保護者とも信頼関係が築けてきた</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>小学校を訪問する(5歳児)</li> <li>公共施設等へのお便りを配布する</li> <li>ホームページを活用する</li> <li>園外に出かける時ビニール袋を持参し、ゴミ拾いを行い周辺のことに関心が持てるようにする</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>今年度より、幼保小連携のモデル地区という事もあり幼児期から児童期をつなぐ学びの基礎を重点にカリキュラムを作成し情報交換してきた。</li> <li>途中より(年度)自治会長宅へ園便りを届けるようになったが、まだ周知されていないので色々な所へ発信していくことが課題である。</li> <li>ホームページに色々な情報を掲載したところ、それを見て見学にこられた方が多かったので引き続き発信していく。</li> <li>園周辺から利用する駅など公共の場所へ足を伸ばしていくことが課題。エコ活動に力を入れていく。 不登校生の受け入れをした事で、中学校を卒業して現在当園の環境美化の仕事にきてくれている。(社会貢献できるようになった)</li> </ol>
③	<ol style="list-style-type: none"> <li>チェックリストを作成し、自分自身の生活の見直しをする</li> <li>研修後、口頭と文書で報告し質問しあって内容を共有する</li> <li>職員会・チーム会等定例会を設けコミュニケーションをとる機会を多く持つ</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>チェックリストを活用する事で振り返りになり、それぞれの得意分野も明確になってきた。</li> <li>研修報告を職員が口頭で説明する事で、内容をまとめる力も身につき、すぐに報告する事で実践する力もなった。</li> <li>職員会・リーダー会での発言する機会を多く設け、クラスで問題があった時は全員が納得するまで話し合いを重ねた。その事でチームの絆も強くなった。仕事ではそれぞれ担当を決める事で責任を持って関わり運営する力が身についてきた。 職員それぞれの得意分野を見出す事でそれが保育にも反映でき、職員も意欲を持って仕事に取り組んでいる</li> </ol>

## ＜ 児童養護施設 みんなのいえ ＞

### 1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 定員 30名

#### 3) 概要

終戦直後、故河谷裕俊氏が戦災浮浪児を收容保護したのを受け継ぎ、昭和21年旧生活保護法による施設として認可経営を宮崎市厚生援護会(宮崎福祉会の前身)に委託、昭和23年児童福祉法 第41条による施設として認可。昭和55年7月「民生館養護部」から「宮崎民生館」に改称する。平成24年3月 建物老朽化により谷川町から阿波岐原町へ移転改築。平成25年8月に「みんなのいえ」へ改称する。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 中村秀子  
 主任 … 河上秀夫、山下理加  
 支援員 … 16名 (パート 4名)  
 心理療法担当職員 … 2名 (パート 1名)  
 事務員 … 1名 調理員 … 4名 その他 … 1名

### 3. 利用者に関する事項

#### 1) 措置入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	60
小学生	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	115
中学生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
高校生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	83
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
計	28	29	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	354

2) 一時保護委託 ・年間延人数 40名

### 4. 退所者に関する事項

#### 1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5

2) 退所理由 ・家庭復帰 ・就職

### 5. 事業について

#### 1) 宮崎市子育て短期支援事業(ショートステイ)

年間延利用者数 111名

### 6. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成27年 5月18日  
 2) 県指導監査 平成27年11月18日 指摘事項 なし

### 7. 補助金に関する事項

児童処遇改善助成金 158,360円  
 幼稚園就園奨励費 544,000円、学習改善事業 280,000円

8. 寄附金収入 宮崎県共同募金会 50,000円

### 9. 施設整備等に関する事項

・裏庭の芝生張り ・物置(イナハ)設置 ・カー複合機購入

### 10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等
4/29	新入学時祝賀会	施設	児童・職員
5/3	子どもの日レクリエーション(小学生)	〃	〃
5/15	子どもの日レクリエーション(幼児)	施設	〃
5/30	皇太子殿下 行啓訪問	県	地域・児童・職員
5/31	前浜地区防災訓練	地域	〃
6/27	総合防災訓練	施設	児童・職員
7/20	海の日イベント	地域	地域・児童・職員

7/29	昆虫採集ミニキャンプ	施設	児童・職員
8/1	火切塚自治会盆踊り大会	地域	地域・児童・職員
8/5	児童福祉施設ソフトボール大会	児童協	県内施設児童・職員
8/8	花火大会見学	地域	地域・児童・職員
8/13	小規模レクリエーション(フーランテ)	施設	児童・職員
8/14	肝試し大会	〃	〃
8/21	皇寿園まつり	地域	地域・児童・職員
8/22	あすなる納涼祭	〃	〃
8/22	ミニキャンプ(幼児・中学生)	施設	児童・職員
8/26.27	児童と職員の研修旅行	〃	〃
9/12	干潟で遊ぼう	地域	地域・児童・職員
9/22	ふれあいサイクリング大会	〃	〃
9/22	先輩に学ぶ	施設	児童・職員
10/4	小規模レクリエーション	〃	〃
10/12	小男児レクリエーション	〃	〃
10/26	幼児レクリエーション	〃	〃
11/1	環境フェスタ	地域	地域・児童・職員
11/3	福祉まつり	〃	〃
11/8	小中学生レクリエーション	施設	児童・職員
11/30	5施設合同防災訓練	〃	〃
12/12	児童福祉施設駅伝・持久走大会	児童協	県内施設児童・職員
12/23	クリスマス会	施設	児童・職員
12/25	餅つき	〃	〃
1/1	初詣レクリエーション	〃	〃
2/3	節分豆まき	〃	〃
2/16	みんなのいえコンサート	〃	地域・児童・職員
3/3	ひなまつり	〃	児童・職員
3/12	送る会	〃	〃
3/21	小規模レクリエーション	〃	〃

#### < 月例行事 >

##### 1) 施設内行事

- ・防災訓練、身体計測、児童会、安全教育 (月1回実施)
- ・伝承遊び(金曜日実施) ・スポーツ(月・水・土曜日実施)
- ・和太鼓(月2〜3回実施) ・性教育(月1〜2回実施)
- ・心理療法(月30〜40回実施) ・個別対応(月7〜12回実施)
- ・セカンドステップ(月1〜3回実施)

##### 2) 地域貢献等行事

- ・公民館清掃(月1回実施)

##### 3) 職員行事等

- ・職員会、調和会、献立作成会議、ケース研究(月2回実施)
- ・腸内菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)
- ・コモンセンスペアレンティング(月2回実施)
- ・小グループ会議、施設内外安全点検(月1回実施)

#### < 随 時 >

##### 1) 施設内行事

- ・食育活動(野菜作り等) ・調理実習
- ・小グループレクリエーション ・嗜好調査 ・誕生会
- ・卒業生アフターケア

##### 2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受け入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・里親研修(年9回実施) ・各団体視察受け入れ(年7回実施)
- ・電話相談 ・畑提供 ・ゴミ拾い

##### 3) 地域参加行事

- ・ボランティア招待行事参加 (年3回実施)
- ・火切塚子ども育成会行事参加 (年6回実施)
- ・前浜自治会行事参加 (年3回実施)
- ・穂地区まちづくり推進委員会行事参加 (年3回実施)
- ・穂地区社会福祉協議会会議参加 (年4回実施)

##### 4) 職員行事等

- ・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・法人内イベント参加 ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・職員旅行 (20名参加、年1回、3コースに分けて実施)
- ・社会的養護自己評価(年1回実施)

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/24	新人正規職員視察研修	法人内	2名	9/30～10/1	合同研修(児童協)	施設外	4名
4/28	衛生推進者養成講座	施設外	1名	10/13～14	児童福祉施設職員研修会	〃	4名
4/29	通告義務者向け性虐待被害聞き取り面接	〃	1名	10/16	事務員研修	法人内	3名
4/30～5/1	施設長研修	法人内	1名	10/26	調理員研修	〃	2名
6/4	防火管理基礎研修	施設外	1名	10/27～28	職場研修企画者養成研修	施設外	1名
6/4～5	職場研修企画者養成講座	〃	1名	11/4	主任研修	法人内	2名
6/6～7	子どもと家庭支援のための研修会あり方検討会	〃	1名	11/6	児童福祉施設給食関係者研修	施設外	1名
6/9～11	九州児童福祉施設職員研究大会	〃	4名	11/7～8	CSP(幼児編)研修	〃	1名
6/16～17	社会福祉施設等中堅職員研修	〃	1名	11/24	児童福祉施設職員研修会	〃	1名
6/24	フォローアップ研修	法人内	4名	11/27	メンタルヘルス研修	法人内	2名
6/25	ストレスチェック研修	施設外	1名	11/28～29	CSP(学童期編)研修	施設外	1名
6/26	LSW宮崎研究会	〃	3名	12/3～4	社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	〃	1名
7/2～3	主任・係長講座	〃	1名	12/21～23	心理士研修	〃	1名
7/6～7	熊本セミナー	〃	2名	1/22	保育士研修	〃	1名
7/30～31	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	〃	1名	1/28	処遇力向上支援事業専門研修	〃	1名
8/7	OJTスキル基礎講座	〃	1名	1/28～29	九州乳児院職員研究大会	〃	1名
8/12	発達障害研修(幼少時・学童児)	〃	2名	2/2	子育て支援を語る会	〃	1名
9/3～4	宮崎県児童福祉司任用資格講習会	〃	1名	2/3	決算実務研修	〃	1名
9/6	全体研修会	法人内	12名	2/17～18	合同研修Ⅱ	〃	5名
9/16～18	西日本児童福祉施設職員セミナー	施設外	4名	2/29～3/1	NICHD司法面接研修	〃	2名
9/17～18	全国社会福祉経営者大会	〃	1名	3/9～10	基幹的職員研修	〃	1名

12. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎医療管理専門学校	8/3～5	1名	南九州短期大学	9/7～18	1名
〃	6/10～19	1名	九州保健福祉大学	9/14～24	1名
中村学園短期大学	7/21～30	1名	里親	12/9～20	12名
宮崎学園短期大学	8/17～24	2名	南九州短期大学	2/24～3/12	2名
佐賀大学	9/1～3	1名	ボランティア	3月中	1名

13. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<p>1. 人権擁護委員会・安全確保委員会・性教育委員会を組織化し安心安全の取組みを強化する</p> <p>2. ライフストリーワークの取組みをする</p> <p>3. 小グループ・個別的支援を充実させ、地域小規模児童養護施設への取組みをする(小規模グループケアの見直し・情報収集など)</p>	<p>1. 各委員会の立ち上げを行った。人権擁護、安全確保は、ヒヤリハット等を利用して職員に周知徹底まではできたが、分析するまでに至らなかった。性教育については、児童養護施設の生きる力「性=生教育」を考える研究会(県立看護大学事業)において教育プログラムの検討と制作を行った。施設内で集団、個別の性教育を実施した。</p> <p>2. LSW研修を受けた職員が、慎重に取りかかった。職員の自主的な勉強会が行われた。3名の児童の生い立ちの整理をするが、次年度に繋げる児童もあり、十分な時間の確保が課題となる。</p> <p>3. 小規模グループにおいて、勤務・業務の見直しを行い、個別のかかわりが充実してきた。小規模でのノウハウを次年度以降の地域小規模設置に繋げることが課題。</p> <p>職員ひとりひとりが、子供の生命と人権を守ることに務め、安心安全な家庭の環境の中で養育ができた。</p>
②	<p>1. 施設の専門性を活かし、心理療法担当職員と連携しながら保護者を含めた地域への養育支援を行う</p> <p>2. アフターケアの担当者を設置し、状況把握を行い計画的に実施する</p> <p>3. 里親研修の受け入れや会議への参加を行い、信頼関係を構築する</p>	<p>1. 地域への養育支援としての宮崎市子育て短期支援事業については、年間延べ111名の利用を受入れた。保護者の子育てについての相談にも応じた。乳児の委託要請も多くそのための職員確保が課題。</p> <p>2. アフターケアは主任が担い、随時状況把握に努めた。夏には卒園生の集いを計画し6名が施設に集まり交流し相談に応じた。随時訪れる卒園生の中には宿泊希望者もあり受け入れをした。</p> <p>3. 里親研修の受け入れや会議等を通して、里親との交流を行った。里親支援専門相談員配置の時期が課題。</p> <p>地域との交流・関係機関との連携を積極的に行い少しずつ施設の理解が得られるようになってきた。また、地域からの各要請も増えてきている。</p>
③	<p>1. 児童養護に対して関心ややりがいが見いだせるような実習プログラムを企画し、実施する</p> <p>2. グループごとの会議を充実し、意見が出しやすい雰囲気をつくり、一人一人のスキルアップにつなげる</p>	<p>1. 幅広く子供の支援にあたるような実習プログラムを組んだ。児童養護に対しての関心を持ってもらうことはできたが、やりがいまでには及ばず課題となる。</p> <p>2. 小グループでの会議では活発な意見がでていた。コモンセンスペアレンティングのスキルを学び全体での取り組みを始めた。報告・連絡・相談が徹底できていないことが課題となる。</p> <p>人材確保が大きな課題となっている状況を職員全体で認識し、実習生への支援充実に努め一人の確保ができた。ひとりひとりが問題を抱え込まないように職員会ごとにコモンセンスペアレンティングの学習会を通してスキルアップを図り、悩みを出し合えるようになってきている。</p>

## ＜ 救護施設 すみよし ＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和21年12月 2) 定員 82名  
3) 概要

大正10年山本石松氏が自宅に浮浪者・身寄りのない老人、精神障がい者などのため自費で収容施設を設立。昭和21年10月生活保護法施行と共に市営となり、経営を宮崎市援護会(宮崎福祉会の前身)に委託、同年12月生活保護施設として認可。昭和31年2月養老施設から救護施設に種別変更。昭和46年4月民間老朽施設改善の為、国県市補助金を受け宮崎市阿波岐原町に移転改築。昭和47年定員65名を70名に変更。昭和48年10月定員75名に変更し、翌年12月定員を82名に変更する。平成20年5月国・市補助金を受け住吉地区に移転改築する。平成20年10月「宮崎養護院」から「すみよし」に名称変更。平成24年4月一時入所事業を開始。平成26年4月居宅生活訓練事業を開始。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 高崎壮一郎  
主任介護職員 … 黒木邦子 主任指導員 … 栗田正志  
事務員 … 3名 栄養士 … 2名  
介護職員 … 17名 農業指導員 … 1名  
看護職員 … 2名 嘱託医 … (2)名

### 3. 利用者に関する事項

#### 1) 入所状況(措置利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性	43	43	43	45	44	44	46	47	47	46	45	43	536
女性	39	38	38	38	38	38	39	40	40	40	39	39	466
計	82	81	81	83	82	82	85	87	87	86	84	82	1,002

#### 2) 入所状況(私的利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

### 4. 退所者に関する事項

#### 1) 退所状況(措置利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1	2	0	1	0	0	0	0	1	2	2	1	10

#### 2) 退所状況(私的利用) 0名

#### 3) 措置利用退所理由

- ・社会福祉施設・病院へ措置替え … 5名
- ・社会復帰 … 4名
- ・その他 … 1名

### 5. 事業について

#### 1) 居宅生活訓練事業

- ・居宅場所 - ①メゾンK(宮崎市大字島之内9706-12)
- ②カメリアタウン(宮崎市大字島之内9513-1)
- ・居宅訓練者 年間延 47名 ・居宅生活移行者 2名

#### 2) 自立相談支援事業

- ・相談件数 2件 年間延利用者数 2名

#### 3) 居宅訪問事業

- ・対象者 2名 ・訪問回数 17回

### 6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成27年5月19日  
2) 宮崎市指導監査 平成27年12月7日  
・指摘事項 なし

### 7. 補助金に関する事項

補助内容	交付機関	金額(円)
結核補助金	宮崎市	9,450

### 8. 寄付金収入

寄付目的	寄付者氏名	金額(円)
施設利用者	北部自治会 牛島茂夫	5,000
〃	至慶幼稚園後援会	20,000
〃	北部自治会 牛島茂夫	5,000
計		30,000

### 9. 施設整備等に関する事項

- ・LED改修工事 ・職員駐車場舗装工事 ・作業小屋設置
- ・ビニールハウス設置 ・農業用倉庫設置 ・エアコン清掃

### 10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等
4/2	花見(平和台公園)	施設主催	利用者
4/7	花見(天ヶ城公園・ビタミン館)	〃	〃
4/9	花見(垂水公園 ドライブでの見学)	〃	〃
4/14	花見(垂水公園 ドライブでの見学)	〃	〃
4/24	法要	〃	〃
5/28	ハイキング(花菖蒲祭り)	〃	〃
6/16	日帰り旅行(青島サンクマール)	〃	利用者・ボランティア
7/15	慰霊祭・夏祭り	〃	利用者・自治会他
8/19	なんでも相談	〃	第三者委員・利用者
9/9	敬老祝賀会	〃	利用者・役員他
10/5	住吉東保育園合同芋掘り	〃	利用者・保育園児
10/6	秋のレクリエーション(動物園)	〃	利用者
10/8	秋のレクリエーション(ボウリング)	〃	〃
10/14	秋のレクリエーション(映画鑑賞)	〃	〃
10/16	秋のレクリエーション(温泉)	〃	〃
10/16	法要	〃	〃
10/20	秋のレクリエーション(動物園)	〃	〃
11/4	住吉南保育園合同芋掘り	〃	利用者・保育園児
11/5	天神の森きらら保育園合同芋掘り	〃	〃
11/5	秋のレクリエーション(動物園)	〃	利用者
11/12	秋のレクリエーション(温泉)	〃	〃
11/19	秋のレクリエーション(ボウリング)	〃	〃
11/25	小旅行(鹿児島 ～26日)	〃	〃
12/9	クリスマス忘年会	〃	〃
1/6	初詣	〃	〃
1/13	安全祈願祭	〃	〃
2/22	なんでも相談	〃	〃
3/26	地域交流会	〃	利用者・地域住民・福祉施設他
3/29	春のレクリエーション(花見ドライブ 西都原他)	〃	利用者

#### ＜月例行事＞

##### 1) 施設内行事

- ・利用者誕生会(月1回実施 各種レクリエーション実施、誕生者ケーキ提供)
- ・利用者自治会(月1回実施)
- ・避難訓練(月1回実施 9月～AED講習、11月～合同防災訓練)

##### 2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア受入れ(和洋研・生花・はまゆう会・個人)

##### 3) 職員行事

- ・委員会毎の会議  
(入所決定・業務改善・ケース検討・リスクマネジメント・行事他)
- ・事業ごとの会議(居宅生活訓練・居宅訪問)
- ・個別支援計画の作成・実施
- ・施設内の安全点検(営繕及び環境・車両・避難訓練他)
- ・栄養課会議(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

< 随 時 >

1) 施設内行事

- ・各種クラブ活動(フラダンス・クッキング・生花・書道・音楽・カラオケ) ・利用者健康診断(心電図検査・レントゲン検査)
- ・至慶幼稚園慰問(年1回実施)

2) 施設外行事

- ・住吉東保育園行事参加(餅つき・節分豆まき) ・利用者就労先の各種行事参加

3) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(12項目へ詳細を記載) ・北部地区盆踊り参加(8月) ・住吉地区福祉まつり参加
- ・住吉神社大祭参加 ・北部地区防災訓練参加 ・北部地区介護予防教室参加(2月) ・地域一斉清掃参加

4) 職員行事

- ・職員会議(年5回実施) ・事業ごとの会議(一時入所・自立相談支援) ・職員健康診断(年1回実施) ・職員旅行
- ・法人内外研修参加(11項目へ詳細を記載) ・法人内イベント参加 ・実習生指導 ・広報誌発行(年2回発行)

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/17	宮崎福祉会新入職員研修	法人内	1名	10/9	法律・制度研修(障がい福祉)	施設外	2名
4/30~5/1	宮崎福祉会施設長研修(大阪)	"	1名	10/20	第1号会員研修会(防火管理協会)	"	1名
6/4~6/5	九州地区救護施設協議会総会	施設外	1名	10/21~22	こころの病気(精神障害)に関する研修会	"	4名
6/4	新入社員等防火研修会	"	1名	10/26	宮崎福祉会調理員研修	法人内	1名
6/24	宮崎福祉会 フォローアップ研修	法人内	1名	10/29~30	九州地区救護施設協議会管理・監督者会議	施設外	2名
7/1~7/2	九州地区救護施設協議会職員研究大会	施設外	5名	11/5	平成27年度 宮崎福祉会 主任 研修	法人内	2名
7/9~7/10	社会福祉法人主任・係長講座	"	1名	11/12~13	第20回九州地区救護施設職員研修会	施設外	4名
7/22	労務管理研修 IV(社会保険実務)	"	1名	12/2	高齢者福祉施設等調理担当者研修	"	1名
8/12	発達障がい研修(幼少期・学童期)	"	1名	12/3	社会福祉法人会計・財務管理講座「決算実務研修」	"	2名
8/28	発達障がい研修(青年期・成人期)	"	2名	12/9	地域生活定着支援セミナー	"	1名
9/6	全体研修会	法人内	12名	2/6	平成27年度宮崎県栄養士研修会	"	1名
9/8~9/9	広報講習会(ソウエルクラブ)	施設外	1名	2/24	みやぎの食品産業マッチング会2016	"	1名
9/14	福祉関係施設における「コーチング研修」	"	1名	2/25~26	平成27年度九州地区救護施設協議会総会	"	1名
9/16~18	第34回全国社会福祉法人経営者大会	"	1名	2/29	平成27年度給食施設栄養士研修会	"	1名
10/7~9	第39回全国救護施設研究協議会大会	"	2名	3/11	高宮病院 院内学会	"	1名
10/8~9	第42回国際機器展 H・C・R・ 2015	"	1名				

12. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎医療管理専門学校	7/20~7/24	1名	宮崎医療管理専門学校	3/26	2名
宮崎保健福祉専門学校	9/16~10/8	1名	宮崎保健福祉専門学校	3/26	3名
宮崎学園短期大学	9/29	1名	宮崎県社会福祉協議会・地域住民	3/26	14名

13. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 利用者の人権を尊重した処遇に努める 2. 利用者が日中活動する場として、施設内の畑の半分を広場として活用する 3. 居宅生活訓練事業において、利用者の能力を引き出し、自立に向けた支援をする	敷地内の畑を芝生に変更したが活用頻度が少なかった。今後は屋外での行事やレクリエーション等で積極的に活用していきたい。また、居宅生活訓練事業については生活面をメインに訓練を行い、2名の自立に繋がった。処遇面についての苦情相談等が殆ど無かったことから、利用者からの信頼が得られていると判断できる。
②	1. 地域での催し等に参加し、交流を図る 2. 地域住民と防災訓練の実施をする 3. 地域における生活困窮者に対し、自立相談支援を実施する	新たな取り組みとして施設主催の地域交流会を実施し、利用者、地域住民、ボランティア、福祉施設等多数の参加があった。また、地域住民及び消防団との合同防災訓練の実施や地域主催催事の参加など、活発な地域交流がなされた。その他、自立相談支援事業については2件の相談を受け、うち1件については施設入所というかたちで成果に繋がった。特に地域交流会については地域とのコミュニティの場となり、地域に根ざす施設づくりに貢献した。
③	1. 各種研修に参加し、職員のスキルアップを図る 2. ケース検討会、業務改善会議を随時行う 3. 各関係機関との情報交換を密にし、利用者の処遇面の調整や緊急時の連絡体制を構築する	法人内外の研修については31回実施し、施設内においても随時各種会議を行った。また、入退所時や施設利用相談時においては、各関係機関との連絡・調整を密に図ることで、個別の課題やニーズに合わせた支援の実施に繋がった。各種研修や会議を重ねることで職員のスキルアップが図られ、それらのスキルを職員間で共有することにより組織力が構築された。

## ＜小戸母子生活支援施設＞

### 8 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和27年3月1日
- 2) 定 員 20 世帯
- 3) 事業開始年月日 昭和26年6月1日
- 4) 鉄筋改築工事竣工 昭和44年3月25日
- 5) 大規模改修工事竣工 平成8年3月29日
- 6) 管理業務受託開始 平成8年4月1日

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 岩見由記子  
 少年支援員 … 1名  
 母子支援員 … 1名  
 宿直支援員 … 2名  
 嘱託医 … 1名

### 3. 利用者に関する事項

#### 1) 入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
世帯	3	2	2	2	2	1	1	2	1	1	1	1	19

### 4. 退所者に関する事項

#### 1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
世帯	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3

### 5. 事業について

- 1) 宮崎市緊急一時保護委託事業 年間延利用者数 0名

### 6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成27年 5月19日
- 2) 市指導監査 平成27年12月8日 指摘事項 なし

### 7. 寄附金収入 なし

### 8. 施設整備等に関する事項

- ・ 老朽化に伴う居室の補修

### 9. 実習・ボランティア等受入れ状況 なし

### 10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事等名	実施	参加者等
4/2	ひまわり会	施設	15名
5/4	母と子のつどい	〃	16名
5/17	ごみ拾い	〃	8名
6/19	母親学級	〃	12名
7/27	ひまわり会(夏休みについて)	〃	5名
8/7	母と子ども会(生と性について)	〃	11名
8/8	夏のつどい(花火大会)	〃	30名
9/28	お月見	〃	5名
12/28	もちつき	〃	8名
1/12	かがみ開き(ぜんざい会)	〃	10名

2/3	豆まき	〃	5名
3/2	ひなまつり	〃	5名

### <月例行事>

#### 1) 職員行事

- ・安全点検(月1回) ・職員会(月1回)
- ・ケース会議(月1回) ・清掃の日 (月4回)
- ・空き部屋の点検・清掃(毎日)
- ・施設内外の防除殺菌(毎月1回)

### <随 時>

#### 1) 施設内行事

- ・避難訓練(年4回実施)
- ・母子健康診断(年2回実施)
- ・児童会(年3回実施)
- ・学校参観・発表会・運動会への参加
- ・個人面談(月1回実施)

#### 2) 地域交流・貢献等行事

- ・ラジオ体操参加
- ・地区防災訓練参加
- ・自治会活動への参加
- ・市民一斉清掃参加
- ・ボランティア清掃実施(施設周辺・堤防・神社境内等)

#### 3) 職員行事

- ・法人内・施設内外研修参加(11項目目へ詳細を記載)
- ・法人内イベント参加
- ・職員健康診断(全員年1回)
- ・職員旅行(3名参加、日帰り旅行実施)

### 11. 研修実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数
4/28	衛生推進者養成講座	法人内	1名
4/30～5/1	施設長研修	〃	1名
7/21	子どもの権利擁護推進研修会	施設外	1名
7/31	地域コーディネーター研修	〃	1名
8/27	地域コーディネーター研修	〃	1名
8/31	子どもの権利擁護推進研修会	〃	1名
9/3～4	県児童福祉司任用資格講習会	〃	1名
9/6	全体研修会(いのちと夢メッセージコンサート)	法人内	3名
9/17～18	全国社会福祉法人経営者大会	施設外	1名
9/24	地域コーディネーター研修	〃	1名
9/30～10/1	県児童協合同研修Ⅰ	〃	2名
10/21	県民人権講座	〃	1名
10/24	県母性衛生学会一般公開講座	〃	2名
11/2	苦情解決セミナー	〃	1名
11/11～12	地域福祉研修	〃	1名
11/27	メンタルヘルス研修	法人内	1名
12/3～4	家庭的養護を担う施設長研修	施設外	1名
2/6	子どもの権利擁護研修	〃	1名
2/17～18	県児童協合同研修Ⅱ	〃	3名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 当番制をなくす 2. 保育所送迎の代行をする 3. ヒヤリハットの作成を行う 4. 自立後のアフターケアの充実を図る	1. 利用者の負担を減らすことで、自立にむけての気持ちの余裕が持てた 2. 母親の勤務状況で困難な子どもの病院・保育所の送迎後の保育を行うことで、仕事にしっかり取組めた 3. 母子の安全確保に役立ったため 4. 来初・電話相談を行い、心のよりどころとしての役割が果たしている 1.～4. に取り組んだことで入所者の自立に向けての支援ができ信頼も得られているため今後も継続して取り組む
②	1. 地区自治会の活動に参加する（防災訓練・夏まつり・イベント・ゴミ拾い・ラジオ体操等） 2. 菜園作りを通しての情報発信を行う 3. ボランティアや実習生の受け入れを行う	1. 職員、利用者が参加し地域とのつながりができたため今後も継続していく 2. 一品料理の提供、クッキング本を利用しアイデアを交換していく（お弁当作り等） 3. 市からの指摘により実施を自粛
③	1. 就労支援（ハローワークでの研修）を行う 2. 金銭管理支援を行う 3. 債務整理支援・病院受診支援・一品料理の提供を行う 4. 自立後のアフターケアに取り組む 5. 緊急時の複数宿直を行う	1. 就労している利用者がほとんどのため研修は減少した 2. 収支の家計簿をつけさせ、コンビニ利用が多いため飲み物等は自宅で作る（お茶・コーヒー）よう指導し金銭的支援をした 3. 弁護士無料相談に職員が積極的に参加したり、乳幼児の通院支援をし就労に響かないよう職員でサポートした簡単な料理方法を伝え夕食に添えるよう支援した 4. 自立後のケアの必要性を感じるため、職員で継続して細かめに連絡を取りあった 5. 母子の急な病気・精神的不安時は施設長も宿直を行い支援した